

Q1 低濃度オゾンを経験時間内に使用することで、人体に対する安全性については大丈夫なのでしょうか？

A 弊社では、日本産業衛生学会のオゾンの安全性に対する指針を遵守しております。  
「許容濃度0.1ppmの境下で、労働者が1日8時間、週間40時間程度、肉体的に激しくない労働環境で有害物質に曝露される場合に、当該有害物質の平均曝露濃度がこの数値以下であれば、ほとんどすべての労働者に健康上の悪い影響が見られないと判断される濃度である。」と考えられており、  
BT-90Hの低濃度オゾンについては、0.1ppm以下のオゾン濃度で消臭・除菌の抑制に努めております。

Q2 BT-90H(オゾン空気清浄機)と通常の空気清浄機の違いはどこにあるのでしょうか？

A 通常の空気清浄機は、空気を浄化することはできますが、物に付着した付着菌には、基本的に効果がないと考えております。オゾンガスは、空気感染は勿論、接触感染に関係する、物の表面に付着する付着菌に対しても有効です。

Q3 エアコンを使用しながら、本機を活用してもオゾン効果に影響はありませんでしょうか？

A エアコンについては、外気を取り込む構造にはなっていないので、基本的にオゾンに対する影響は少ないと考えます。コロナウィルスがエアコンのフィルターに多く付着していた検証結果がテレビで放映されていましたが、エアコン稼働しながらオゾンガスが室内を対流しますと、結果的にフィルター(部屋側の表面)への消毒にも繋がると考えています。

Q4 オゾンガスは物の表面の付着菌に有効だと聞いたのですが、素材の裏側にも有効でしょうか？

A オゾンガスは、**素材に対する「浸透性」は基本的にはありません。**  
長椅子のカバーの表面に付着した菌には効果を発揮しますが、内側には効果はありません。



#### [仕様]

形式	BT-90H
定格電圧・周波数	AC100V 50/60Hz
オゾン発生量	低濃度30mg/h+30mg/h
定格消費電力	ターボ 強 中 弱 99w 90w 85w 78w
オゾン発生方式	沿面放電方式(低濃度/高濃度)
吹出オゾン濃度	0.05~1.5ppm ※環境によって変動
適応面積	20~70㎡ 最大適応面積以上でもご使用可能です。 使用場所の環境によって異なりますので 詳しくは代理店等にお問い合わせください。
電源コード長さ	1.80m
外形寸法	W400×D240×H680mm
質量	10.50kg



AIR CLEANER WITH LOW CONCENTRATION OZONE GENERATOR FUNCTION

# BT-90H

空気清浄機能付 低濃度オゾン専用発生器



【製造元】



株式会社タムラテコ

〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2-1-33 長田平成ビル4F  
TEL:06-4309-1350(代)

【正規代理店】



川上機工株式会社

〒370-0071 群馬県高崎市小八木町304-2  
TEL.027-361-6633

# 低濃度オゾン機能を強化 病院・学校などに最適なBT-90H

## 低濃度ステルスオゾン機能強化版

人に安全な濃度のオゾンが室内全体を守る

オゾン濃度0.1ppm/10時間で  
細菌やウイルスを**95.4%**不活化

飛び出したステルスオゾンエアによって  
エアロゾル化したウイルスを  
除菌・消臭

HEPA+活性炭フィルター  
ウイルスやPM2.5なども  
**99.995%**吸着



### 〉 BT-90Hが求められるシーン



**[病室]** など、不在時がなく  
高濃度が不要



**[学校]** など、シンプルに  
低濃度だけで良い



### オート/マニュアル運転

高精度室内環境センサー(ダスト&臭気)が空間の状況を監視し、  
最適な運転を選びます。風速を任意で設定可能です。



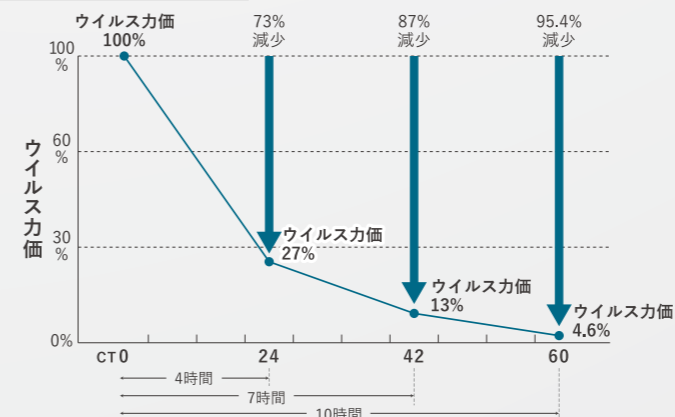
すべてをリモコンで  
設定することが可能



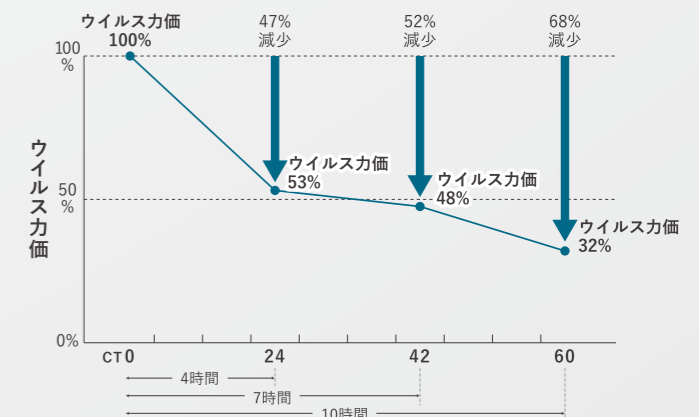
### 〉 藤田医科大学 人に安全な低濃度オゾンによる新型コロナウイルス不活化実験

藤田医科大学医学部 ウイルス・寄生生物学 教授 村田 貴之

0.1ppm | 湿度約80%



追加実験 0.1ppm | 湿度約55%



※折れ線グラフは、より一般の方にも比較しやすいウイルスカ値を%表示しています。

### Aerosol and Surface Stability of SARS-Cov-2 as Compared with SARS-Cov-1

研究対象ウイルスの環境中の生存期間

・空気中	[3時間]
・銅の表面	[4時間]
・ボール紙の表面	[24時間]
・プラスチックの表面	[2~3日]
・ステンレスの表面	[2~3日]

CDC(米国疾病対策センター)とカリフォルニア大学ロサンゼルス校 プリンストン大学の研究チームが米医学誌「ニューイングランド医学ジャーナル」に発表 ※研究対象ウイルスを含んだ液体を噴霧し「エアロゾル」と呼ばれる微粒子にした。



最大72時間  
残存するウイルスを  
ステルスオゾンが  
緩やかに除菌